現代ラグビーについて

ラグビー部長　淡路　直明

ラグビー後援会の皆様におかれましては、日頃より秋工ラグビー部発展のため格別のご協力とご支援・ご声援を賜り、厚く御礼申し上げます。

　現代のラグビーは、ルール変更により十数年前のラグビーとは、かなり変わってきています。FWもBKもパススキルが必要であり、状況判断力がなければ良いプレーが継続できなくなっています。また、どこのチームもディフェンス（防御）に力をかけています。①マークディフェンス②詰めディフェンス③ドリフトディフェンス④ディープディフェンス⑤アンブレラディフェンスなど、いろいろな方法で相手に突破されないように工夫しています。これは、先に述べたようにルールが変わり、ディフェンスの立ち位置（オフサイドライン）も変わってきているからです。昔は、ディフェンスのオフサイドラインは、スクラムからだとボールの位置までがオフサイドラインでした。その後は、味方のナンバー8の足までがオフサイドライン。現行ではスクラムから五メートル離れたところがオフサイドラインになっています。つまり、アタック側とディフェンス側との距離が離れ、アタック側が有利にボールを展開する時間があるということです。ディフェンスする時に大切なことは、相手にプレッシャーをかけることです。つまり判断の時間を与えないことです。

　また、防御が前に上がる理由は、次の局面を有利にするためです。防御のポジショニング（フォールディング）が最短距離になるため、防御がしやすくなります。逆に攻撃側に前に出られると、前に出られた距離を防御は遠回りの、ポジショニングになります。速い攻撃をされた場合、フォールディングができなくなります。そのため、外側の選手がラックに寄り、スペースを守らなければならず、いわゆるラックチェイスが起きます。ラックチェイスが起きるという事は、タッチライン側にスペースを空けてしまうので攻撃に大きな優位性を取らせてしまいます。

　プレッシャーに関しては防御は全ての攻撃にプレッシャーをかけられないので、「いつ、どこで」プレッシャーをかけるかをコーチングしていく必要があります。

　また、現代ラグビーで考えなければならない三つの要素があります。

①数的優位性

　これは単純にプレーヤーの人数が優位な考え方です。

　モールやダブルタックル、三対二などで数的優位を作ることやチャンスで数的優位を作れるどうかです。ボールをターンオーバーした時、逆に奪われた時に、どこかで数的優位が保たれているかをしっかり考えて、「攻める」「守る」が基本です。ラグビーではBD（ブレイクダウン）の人数も数的優位として考えなければなりません。

②位置的優位性

　これはまず、エリアです。ラグビーは、前にボールが投げられないスポーツなので相手陣にいれば攻撃がしやすいし奪った時にもチャンスになりやすいです。しかし、後方には大きなスペースがあるため、そこもしっかり防御できるポジショニングをとる選手も必要です。考えるのがポジショナルプレーです。逆に言えば、自陣でボールを奪った時は相手は広いスペースを後ろに抱えていることになります。それを活かせられるかなどの考え方も当然しなければなりません。さらに、局地的な位置的優位性もあり、単純に相手より優位な位置でボールを受けることが必要です。

　ラグビーは、BDを中心にポジショニングしてきます。攻撃側はBDから離れてポジショニングすることが大切です。そこで空いたスペースに走り込んでボールを貰えば、位置的優位性をとったことになります。常に相手より有利な位置でプレーしようと言う考え方です。

③質的優位性

　これは単純に一対一で勝てるかどうかです。攻撃側がWTB（足の速い選手）に対して防御側がPR（スクラムを組む選手）この場合は、WTB選手に足の速さで抜かれてしまいます。対面の選手より単純に能力が高いのか、次に自分が一対一で勝てそうな選手の前にポジションを取れているのか。ミスマッチと言われる状況が起きていると言うことになります。

　この三つの概念をもとに、現代ラグビーはポットやシェイプと呼ばれているものを中心に色々なシステムを試合中に使いながら試合を進めています。

　本校ラグビー部は、伝統を継続し、基礎・基本プレーを大切に秋工ラグビー復活を目指しています。今後ともご支援ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

令和４年度
秋田県高等学校ラグビーフットボール新人大会

日　時　令和４年11月３日(木)、４日(金)、５日(土)
会　場　あきぎんスタジアム
開会式　実施しない

7人制オープン戦
11/4（金）11:00
あきぎんスタジアム

秋田　－　大館鳳鳴・大館桂桜合同

組合わせ

決勝
11/5（土）④
あきぎんスタジアム

3位決定戦
11/5（土）③
あきぎんスタジアム

準決勝
11/3（木）①②
あきぎんスタジアム

① 11/3(木) 12:00　1 秋田中央 － 2 金足農業
② 11/3(木) 13:20　3 男鹿工業 － 4 秋田工業
③ 11/5(土) 12:00（3位決定戦）
④ 11/5(土) 13:20（決勝）